

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

NPO法人どんまい

1 事業実施の方針、活動について

- ① 介護サービス包括型共同生活援助事業所どんまいハウスでは、精神障がい者の方の社会参加促進を目指し、当事者の方が安心して自分らしく地域で暮せるように生活の場、相談サポート体制を充実させました。また、地域移行・地域定着支援事業による退院促進の一環として、松山市のチャレンジ事業を通して、延べ8名の方が体験外泊を利用しました。地域生活への移行や退院へのイメージ作りを行いました。また、今年度も継続して松山市の地域移行定着事業とピアサポート事業に則り、ピアサポーターが中心となって定期的に施設を開放して、社会的入院等の方々グループホームの見学や体験ができるオープンハウスを行いました。延べ12名の当事者の方が参加され、地域生活へのイメージ作りを行うことに寄与いたしました。また、法人10周年記念事業を通して、地域の方が持たれているどんまいに対する思いなどを聞きながら、地域との繋がりの大切さを入居者、スタッフ一同感じる事が出来ました。

平成28年度 どんまいハウス実績

(平成29年3月末 現在)

見学者数	新規入居者数	退所者数	入居者数
32名	5名	5名	28名

- ② 就労継続支援B型事業所どんまいクラブは、平成28年度の1年間で、見学者数10名、新規登録者数3名、退所者数2名でした。平成28年3月末現在で定員20名、登録者数28名、平成28年度平均通所者数17.4名となっています。授産事業では、施設外就労として8棟のマンション清掃業務とともに、国際ホテル松山の客室清掃業務も行っています。また、松山障がい者共同受注窓口を活用した自主製品の販売や清掃作業にも取り組むことで、利用者のコミュニケーション能力の向上や社会参加、工賃向上につなげることができました。ブログをリニューアルして商品が購入できる仕様にするとともに、新たにFaceBook ページも公開。ネットでの宣伝活動にも力を入れました。
- ③ 就労継続支援B型事業所ゆっくりクラブは、平成28年3月末現在で定員20名、登録者数29名、平成28年度平均通所者数17.1名となっております。弁当事業では、地域の方や関係機関への弁当配色、障害者就労施設における弁当・デザート共同販売（県庁マルシェ）に加え、他事業所との食事提供委託契約、会議・研修・イベントなどの特別弁当に力を入れました。また、以前より利用者から要望のあったレクリエーションを行うことによって、利用者・職員同士の交流が深まりました。
- ④ 就労継続支援B型事業所いんさつの咲々屋は、平成29年3月末現在で登録者数32名、平成28年度の平均通所者数は18名でした。主な授産事業の印刷事業では、利用者の作業効率や技術向上により製品の質が上がり行政や民間企業などからのリピート数も増え、時給400円の目標工賃を達成しました。ICT・印刷の共同受注窓口である『えひめICTチャレンジド事業組合（e-ICA）』からの紹介で、新規での受注も増え、愛媛国体リハーサル用のメモ帳の受注など実績を積むことが出来ました。また、関係機関への連携をおこない、職場見学や実習など就労支援に向けても積極的に取り組みました。
- ⑤ 指定一般・特定相談支援事業所まいんは平成29年3月末現在、契約数は計画相談(79名)、地域移行相談(7名)、地域定着相談(5名)です。計画相談では、利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等に努め、サービス利用計画書の作成及び評価を行いました。地域移行については、一人でも多くの方が地域での生活を取り戻せるよう、退院を目指し、H28年度においては、3名の方が退院いたしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	人数
障害者総合支援法に基 づく障害者福祉サービ ス事業	共同生活援助事業所 どんまいハウス	4月1日 ～3月31日	松山市内	22名	松山市内の精神 障害者 32名
	就労継続支援B型事業所 どんまいクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	5名	松山市内の精神 障害者 31名
	就労継続支援B型事業所 ゆっくりクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	7名	松山市内の精神 障害者 37名
	就労継続支援B型事業所 いんさつの咲々屋	4月1日 ～3月31日	松山市内	6名	松山市内の精神 障害者 26名
障害者総合支援法に基 づく相談支援事業	一般・特定相談支援事業所 まいん	4月1日 ～3月31日	松山市内	2名	松山市内の精神 障害者 79名
その他、当法人の目的を 達成するための事業	松山市のピアサポート事業チャ レンジ事業等への参加協力、内 外主催の研修会、他事業所との 交流会、勉強会など	4月1日 ～3月31日	松山市内	45名	全職員、実習生

月	日	活動	参加者
4月	1日	人事異動及び新入社員入職	
	20日	職員研修（初任者研修）	講師：谷本理事長
	21日	地域生活移行検討会	相談支援専門員
	23日	松山記念春のふれあい祭り	
5月	11日	明星会総会出席	
15日	法人内ピアサポート交流会	松山市ピアサポーター	
21日	第15回NPO法人どんまい社員総会		
23日	職員研修（虐待防止について）	講師：部長	
26日	戦略マップ会議		
6月	11日	インターシップ参加	
	12日	三番町町内会 交流茶話会	三番町町内会・理事長・職員
	14日	10周年記念イベント実行委員会	
	16日	相談支援事業所専門会	
	20日	人事考課面談	理事長・管理者・職員
	23日	職員研修（個別支援計画について）	講師：部長
25日	松山記念病院勉強会		
7月	9日	松山記念公開講座	自主研修
	13日	インターシップ研修希望者面談	愛媛大学より
	16日	NPO法人どんまい10周年記念	出席者数 230名
	21日	聖カタリナ大学外部講義	河上・濱石・ピアサポーター
	25日	職員研修	講師
29日	インターシップ研修希望者面談	松山大学	
8月	9日	松山記念地域移行交流会	管理者3名
	19日	RING!RING!説明会大阪出張	部長・グループホーム管理者
	20日	マッキー&ヒロ：チャリティーコンサート	
	22日	インターンシップ研修生 実習（松山大学）	講師：矢野
	23日	職員研修（衛生管理）	講師：こころ塾
26日	松山記念病院夏祭り参加		
9月	9日	松山記念公開講座	自主研修
	12日	インターンシップ研修生 実習（愛媛大学）	
	26日	職員研修（就労支援について）	講師 川本・植木
	28日	松山記念家族会 交流会	職員・ピアサポーター
	30日	RING!RING!助成金申請	グループホーム
30日	どんまいクラブ事業所指定更新	どんまいクラブ	
10月	4日	ピアサポーター相談員要請研修会	ピアサポーター
	9日	精神保健福祉会 中四国大会（愛媛県）	職員
	13日	共同生活援助事業所どんまいハウス実地指導	グループホーム
	14日	松山記念地域交流事業研修会	
	15日	サービス管理責任者研修（生活）	職員1名
	27日	職員研修（地域移行・ピアサポーター）	講師：富永
	28日	障害者福祉サービス事業者集団指導説明会	管理者
30日	事業所戦略マップ中間評価		
11月	16日	職員研修（年金について）	講師 谷本理事長
	19日	NPO法人どんまい 家族会	職員
	日	インフルエンザ予防接種	職員
	日	人事考課面談	理事長・管理者・職員
12月	2日	NPO法人どんまい忘年会	
	26日	職員研修（防犯対策について）	講師：松山東署 生活安全課
	15日	消火設備点検	松山総合防災
1月	23日	職員研修（救命救急）	講師：消防局
	24日	パソコン勉強会	講師：ルートソリューション
	31日	相談員スキルアップ研修	相談支援専門員・サービス管理責任者
	31日	ゆっくりクラブ事業所指定更新	ゆっくりクラブ

2 月	8 日	医療観察制度地域連絡協議会	相談支援専門員
	16 日	地域移行検討会	相談支援専門員
	19 日	愛媛県精神保健福祉士会 講座（成年後見制度）	
	20 日	職員研修（交通安全）	講師：松山東署
	26 日	地域活動支援センターステップ 公開講座	自主研修
	28 日	松山市人権教育推進協議会 加入	
		日	聖カタリナ大学実習受け入れ
3 月	1 日	職員全体会議	
	5 日	桑原フォーラム	
	7 日	職員研修（就業センター）講師、就業センター	
	10 日	法人ピアサポーター交流会	
	11 日	北条フォーラム	
	25 日	法人職員交流会（本町センター）	
	27 日	RING!RING!助成金内定	

■ 法人内定期開催

- ※ 精神保健福祉支援連絡会議（2カ月毎 奇数月）
- ※ 運営委員会（毎月1回 /理事長・理事・管理者）
- ※ 事業所会議（毎月1回 /管理者）
- ※ スタッフ会議（毎月1回 /職員全員）
- ※ 合同カンファレンス（毎月1回）
- ※ 虐待防止委員会（2カ月毎）

■ 定例出席会議

- ※ 地域移行検討会（相談支援専門員・担当職員1名）
- ※ 法人連絡協議会（担当職員1名）
- ※ ピアマネジャー会（ピアマネジャー3名）
- ※ きらりの森評議会（担当職員1名）

■ ピアサポート事業（別紙）

■ その他

- ※ 法人としては松山市の地域移行検討会への参加、ピアサポートマネージャーとしての協力、ピアサポーターの育成、法人連絡協議会への参加、こころの健康フォーラム実行委員会への参加、各大学、専修学校から実習性の受け入れ など、地域の精神保健福祉関係事業に積極的に参加協力しました。
- ※ 10周年記念祝賀会を開催し、総勢230名の方と法人設立10年間の歴史の歩みを振り返りながら、DVD鑑賞等を行いました。
- ※ グループホーム設立に向けて、競輪・競艇のRING!RING!プロジェクト助成金を申請し、内定を頂くことが出来ました。

平成28年度ピアサポート活動報告

地域移行・地域定着ピアサポーター活動実績について(NPO法人どんまい)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
体験発表		3	2			3						2	10
病院茶話会(OT)	1	2						2					5
話し相手(病院)			1	1									2
話し相手(訪問)	1												1
同行支援		2		1	1			4	1	1	1	1	12
見学対応			1		1						1		3
動機づけ支援プロジェクト		2					3			2		3	10
スキルアップ研修										2		1	3
意見交換会													0
ピア相談													0
計	2	9	4	2	2	3	3	6	1	3	4	7	46

登録サポーター 13名

職員を対象にピア活動の理解や周知を目的に各事業所にピア担当の職員を配置、月に1回の頻度で担当者会議を実施。活動報告に振り返りシートを活用することで活動内容の意図や認識、今後の活動につながるよう活動した。

グループホームこだちを開放し、地域移行対象者等の動機づけ支援を目的に地域での生活の様子や退院後の過ごし方について話ができる場をオープンハウスとして年に3回実施した。

ピアサポーター意見交換会(スキルアップ研修)が年に3回開催され、サポーターや職員が今後の活動に活かせるよう他法人のサポーターとの交流も含めた活動を行った。また、3月に実施した3回目の会ではサポーターも事前打ち合わせに参加し、内容や企画の検討やグループワークの話題提供などを行った。

保健所にて月に1回開催されている地域移行者交流事業であるサロンへサポーターや職員で参加しサポーター同士の交流を図ることができた。

2カ月に1回開催されるピアマネージャー等連絡会に参加し、現状の課題や今後の活動について検討した。

法人ピアサポーター活動について

ピアサポーター交流会を年に2回開催し、松山市での活動状況や今後の課題についての話や、話の聴き方についてグループワークを行った。

職員研修での体験発表や大学の授業、家族教室、家族会の方の見学対応など地域移行・地域定着支援事業以外の活動もおこなった。

ピア相談員養成研修(自殺予防対策)や当事者によるプレゼン大会の案内を通し、自主的に研修に参加した。

今後の活動と課題

平成29年度のサポーター登録 9名

就労や単身生活に向けて事業所変更される方や体調により活動できなかった方もおり、活動内容や頻度の偏りもあるため研修への参加などを通し、サポーターのスキルの向上と新規サポーターの開拓をしていく必要がある。

ピアサポート活動に興味・関心はあるが活動できるだけの体力や精神力に不安がある人に対して活動の機会を設け経験を通し不安の解消に繋げ、松山市のピアサポーターへ推薦できる人材を育成できるようピアサポーターと協力して法人内で啓発や知識向上に向けた取り組みを検討する。

平成29年度事業計画書（案）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

NPO法人どんまい

事業実施の方針

法人は、障害者共同生活援助事業所、障害者就労継続支援B型事業所、一般・特定相談支援事業所の運営を事業の柱として、精神障害者の主体性、選択性を尊重した仲間作り、生きがい作り、障害者の人権に配慮したまちづくりに寄与したいと考えます。

- ① 介護サービス包括型共同生活援助事業所どんまいハウスは、社会的入院を余儀なくされている方たちの退院後の生活のサポートが出来る“どんまいハウス”（こだち、いずみ、こもれば、わかば、ひなた）5施設の運営と合わせて、バリアフリー化及び、自立に向けた訓練ができる機能を持った新たな施設（仮称どんまいハウスみなも）を新築、開設する事により、退院後の生活を支える受け皿を拡張し、さらに社会的入院の方の退院促進を進め、入居者の高齢化への対応、及び単身生活に向けた自立のサポートをしています。入居者の方の主体的な生活を目指し、日常生活の自立支援、行事参加等も積極的に取り入れ、社会参加の機会を作ります。また、松山市のチャレンジ事業参加協力、オープンハウス開設なども継続し、地域の活動にも積極的に参加しながら、地域で利用者が安心して暮らせる様に努めます。
- ② 就労継続支援B型事業所どんまいクラブでは、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、利用者の個別の状況に応じた訓練を継続して、利用者が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援を行っていきます。平成29年度は、施設外就労として8物件のマンション清掃と1件のホテル客室清掃を継続しながら、就労に必要な知識や意欲の向上をはかり、移行に向けた支援を行います。委託作業の充実を図るとともに、自主製品の開発・販売、ブログ等を通じた宣伝活動の更なるレベルアップを行い、工賃向上に向けて計画的に新事業を開拓、展開していきます。研修等を通じて職員の知識・能力の向上をはかり、利用者一人一人のニーズや目標に応じた個別的・具体的で満足度の高い支援を行います。
- ③ 就労継続支援B型事業所“ゆっくりクラブ”は、日中活動や生産活動、その他の活動機会を提供し、個別支援計画をもとに、その知識及び能力の向上のために必要な支援や適切な指導、訓練を行っていきます。そして、それらの活動を通じて得たスキルを、利用者一人ひとりが生活の中で生かしていけるよう支援を行います。そのために、職員一人一人の知識や技術が向上するよう、研修などを通じて自己研鑽に努めます。職員弁当配食事業では、お客様とのつながりを大切にしながら工夫を重ね、売り上げ向上を目指します。また、関係機関との連携を図りながら、本人の特性に合わせたアプローチで就労支援を積極的に行い、利用者の更なる自立への支援を進めていきます。
- ④ 就労継続支援B型事業所いんさつの咲々屋は、日中活動や生産活動、その他の活動機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な支援をすると共に適切な指導、訓練を行っていきます。一人ひとりの特性や得意なことを活かし協力しながら技術向上や効率化を図ることで目標工賃の達成を維持できるよう事業展開していきます。共同受注の活動にも積極的に参加し販路拡大や利益向上に向けて活動します。また、他機関と連携を図り、職場見学や施設外支援など就労支援も積極的に行い、就労希望者のニーズに対応できる事業所を目指します。

- ⑤ 指定一般・特定相談支援事業所まいんは、今年度目標として、①医療・福祉サービス・行政サービス・家族等のネットワーク作り②相談支援専門員のスキルアップ③地域移行利用者3名以上の退院を掲げ、地域移行支援事業・地域定着支援事業において、長期に入院している精神障がい者の方、また地域生活の維持が困難になっている方が出来る限り地域で自分らしい安心した生活を送れるように、必要なサービスの調整や支援を行います。また、計画相談では個別ニーズに対応できるよう、適切な相談、助言、援助等に努め、本人の希望する生活を実現できるよう、サービス利用計画書の作成および評価を行います。
- ⑥ ピアサポートについて法人全体として更なる知識・理解の向上に繋げられるよう研修や交流会等をおこないます。また、ピアサポート活動に興味、関心はあるが体力や精神力に不安があるため活動に消極的になっている利用者に対して活動する機会を提供し、経験をつむことで不安の解消や自信に繋がります。その活動を通して、地域での生活を不安なく送れる方が増えるよう応援します。
- ⑦ 法人として地域の活動に貢献すべく、地域行事への参加や啓発活動、また、行政の事業である地域移行定着支援事業、チャレンジ事業やピアサポート事業等に積極的に協力参加し、役割を果たせるべく進めていきます。また、昨年度の事業展開アンケートもとに H28年度は各事業所で10年後、3年後の目標とそれに沿った計画を立て実行していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業	共同生活援助事業 どんまいハウス	通年	松山市内	24名	松山市内の精神障害者30名	68,300
	就労継続支援B型事業 どんまいクラブ	通年	松山市内	6名	松山市内の精神障害者約30名	29,100
	就労継続支援B型事業 ゆっくりクラブ	通年	松山市内	7名	松山市内の精神障害者約40名	38,500
	就労継続支援B型事業所 いんさつの咲々屋	通年	松山市内	5名	松山市内の精神障害者約35名	39,400
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	一般・特定相談支援事業所 まいん	通年	松山市内	2名	松山市内の精神障害者約80名	10,300
その他、当法人の目的を達成するために必要な事業	法人ピアサポート	通年	松山市内	44名	全職員及び実習生	300
その他、当法人の目的を達成するために必要な事業	松山市のピアサポート事業チャレンジ事業等への参加協力、内外主催の研修会、他事業所との交流会、勉強会など	通年	松山市内	44名	全職員及び実習生	1,000